

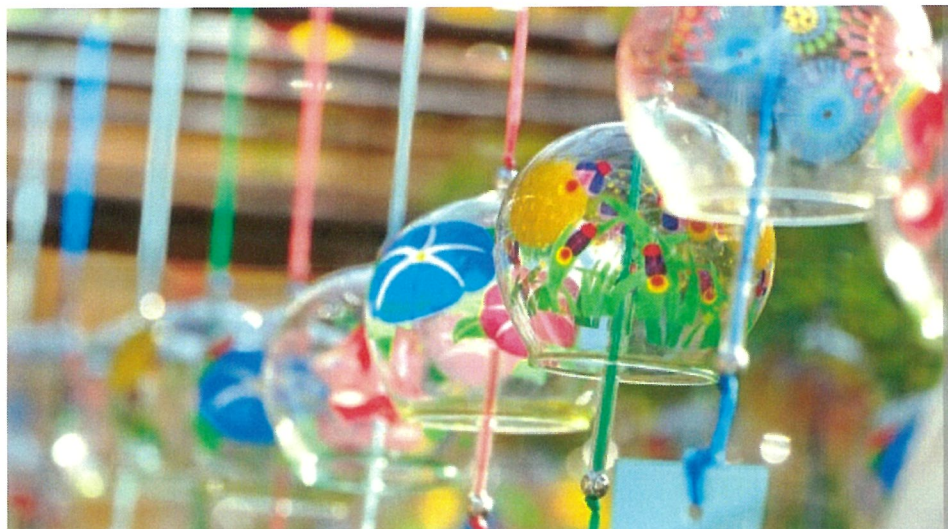
小呂野通信

令和8年7月号（第45号）

発行日 2026.7.29(水)

〒041-0806

函館市美原5丁目31番10号



(クーラーで部屋の空気を涼しくする方法だけでなく、風鈴を吊るして暑さを和らげ、夏の情景を思い出と結びつけていくのも良いですね。)

つい先日まで開催されていたサッカーワールドカップ。ピッチをかける選手の姿から、あの大会に立つまでに、どんな物語があったのかな？と、想像しながら観戦しました。全力でボールを追う姿からは、結果よりも、“その瞬間”に向かっていく、強い気持ちが表れていたように感じました。

プロの世界には、実力も人気もトップクラスの選手が揃っています。スポーツに限らず、音楽や芸能、ビジネスなど、あらゆる分野にはそれで生計を立てているプロがいて、周囲に夢や希望を与えてくれます。そんなプロのみなさんの成功や結果の裏側には、「地道な努力と失敗の積み重ね」「プレッシャーや不安との葛藤」「孤独や責任の重さ」などが存在すると言われています。

小呂野の2026年度がはじまり、総会を経て間もない6月のはじめころ。わたしたちがお手伝いしている一番若い方が、亡くなられました。動物が大好きで、視野を広げるために、色んな勉強をしようかな？と話していた矢先の出来事。出会った当初より、様々な事柄について、法律や福祉等の専門家の方々と、知恵を出し合い、チカラを合わせ、本人らしい生活の実現に向けようやく、目指すべき方向へと舵を切られたばかりでした。

言葉にならないサヨウナラ。命について、深く考えさせられました。

日頃小呂野では、何があったかという事実や、そのとき何を感じたか。そして、次はどうしたら良いか。ということ、単なる感想にならないように、意識して振り返ります。それでも現実、なかなかうまくいかないことばかりです。高い技術や専門知識、関わることへの責任、継続するチカラ、周囲の期待に耐える精神力。今回の突然のお別れから、明日の景色を見ることは、決して当たり前ではないのだと、改めて認識しました。

こういったことを意識し、積み上げていくことの大切さを、活動を続けてきた中で、感じられるようになりました。継続できていなければ、感じることも、気づくこともできなかったのだらうとも思います。

人生の流れの中にある喜び悲しみ。それらを経験するということが、生きていくということであり、別れはともツライものです。ですが、自分の価値観や生き方をカタチづくっていく、大きな出来事でもあります。

うまくいくかはわからないけれど、それでも前へ走る姿。遠く感じて、諦めずにボールに足を伸ばす姿。小さな一歩でも、届くと信じて踏み出す姿。小呂野なりの、小呂野らしい姿を、これからもみなさんに届けられるように。そして、少しでも小呂野の活動から、希望を感じてもらえるようスタッフ一同声を掛け合い、フィールドを駆け上がっていきます。今後も、多くの人を経験し、生きづらさに向き合っていきます。

みなさんから届く励ましのメッセージが、もう少しがんばってみようかな！という感情を呼び起こしてくれます。みなさんと一緒に、“よりよく”に向けてプレーを続けていけたら、幸いです。 副理事長 小西 真帆🏆

🐾 活動・参加報告 🐾

活動特記は次回の通信でお伝えします 📧

毎週（月）教育大学函館校

「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ」

毎週（水）函館高専

スクールソーシャルワーク

毎週（火）korono 健康マージャン

4/6（月） 成年後見事例検討会

4/11（土） 地区支部任意代理支援財源探索会

4/21（火） SW3団体有志ノーボーダーの会

4/22（水） 司法と福祉の連携勉強会

4/25（土） 地区支部財源確保バザー

5/19（火） 小呂野 2026 年度第 1 回理事会

5/28（木） 函館地区地域定着支援事業懇談会

5/29（金） 第 16 回小呂野通常総会

5/30（土） 道社会福祉士会日胆地区支部主催
研修会講師（苫小牧）

6/ 1（月） 道社会福祉士会 2026 年度地区支部全体会

6/ 2（火） 函館少年刑務所篤志面接 R8 年度総会

6/26（金） 函館市生活支援課対象研修講師（後見制度）

6/26（金） 室内モルック体験会（パチンコ富士）

7/ 2（木） スーパービジョン実施

7/ 6（月） 成年後見事例検討会

7/11（土） 「道南こどもヤングフェスタ」

7/15（水） 司法と福祉の連携勉強会



4 月より事務局員として勤務することとなりました。

法人理念である**「よりよく生きること」を支援する**という考え方に、事業所開設当初から深く感銘を受けてまいりました。その理念を大切に、一人ひとりに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりのお手伝いができるよう、日々学びながら誠実に業務へ取り組んでまいります。まだ至らない点も多くありますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

筑田 智己（つくだ ともみ）

りんご収穫体験🍏

先日、果樹園さんから、りんごの実すぐりが終わり、オーナー制度を続けられるか心配していたけれど、木を用意できる見込みとのお知らせを受けました。昨今の暑さ等の影響から、りんごの個数は少ないようにも感じられるとのことですが、オーナー制度継続に繋げていこうと様々に取り組まれている果樹園さんからのご便りは、とてもうれしかったです。

状況を踏まえ、確定は少し先ですが、10/17 もしくは 10/24 いずれも土曜日を予定しています。是非、ご参加ください！

みなさん、こんにちは。夏ですね。

突然ですが、ご主人はその昔、サッカー少年だったということをご存じでしたか？厳密にはわたしも知りませんが、ご主人からそうやって聞いたことがあります。

ボールをおいかけてヘトヘトになるまで練習した時間。先輩に叱られてばかりだったこと。試合の勝ち負け。ベンチからの景色。

きっと色んな思い出があるのだろうと思いますが、繰り返し聞く話しは、「部活中にどんなに喉が渇いても、水を飲むことを禁止されていたんだ！」という話です。根性論の時代だったみたいです。

良い悪いとかのお話ではないですが、時代は変わります。技術だって働き方だって、人間関係の在り方も、変わっていきます。犬の世界だって色々あって、昔と今とは、違うんです。

お水の話に戻すと、学校では、水道の蛇口から水を飲むっていうことは、今はほとんどなくて、水筒を持参して、こまめに水分補給しようねっていう感じなんだそうです。

がぶがぶ一気にたくさんではなく、こまめにがポイントです。

これから迎える夏本番。カラダに気をつけながら、夏を乗りこなしていきましょうね 🐾

しま 🐾

特定非営利活動法人 小呂野

〒041-0806

函館市美原 5 丁目 31-10

TEL 0138-83-8471

FAX 0138-83-8472

MAIL simasakura1@gmail.com

ゆあさ社会福祉士事務所 ●

湯浅 弥 湯浅 留美

湯浅 しま 高橋 鑑一

前川 智也 宇美 隆浩

筑田 智己 小西 真帆